

# 川の子ども新聞



ホントに水が流れる「**だむきち**」  
ダム(模型)のジオラマ

# 新登場！ダムを動かそう！

利根川ダム統合管理事務所の中にある「利根川ダム資料館」。ダムのこと、水のこと、遊んで学べる広場として、みんなにはおなじみ！ もっと楽しく、おもしろく、ぐーんと新しく生まれ変わって、今年の3月24日、リニューアルオープンしたよ。

ということで、新しくなった「利根川ダム資料館」のポイント、あらためてしようかいすることにしようね。

## DAM 自分でゲートの操作ができるぞ！

新しくなった資料館の目玉は水が流れるダムの模型「だむきち」。ダムを中心に上流と下流のようすがわかる。しかも、ホントに水が流れて、ダムのはたらきをよく知ることができるとんだ。ボタンをおすと、テレビモニターのポトムの解説に合わせて、模型が動く。大雨がふって、ダムがないとどうなるか、ダムができるとうなるか、まるで空から見ていような感じで「体験学習」できる。さらに、ダムのゲートを自分で操作することもできるんだよ。



[だむきち]..ダムがないときの川は大雨がふるとはらんしてしまふ。でもボタンをおすと川にダムが作られて、川に流れる水の量を調節してはらんをふせいでくれる

「だむきち」の名前は一般の人たちから公募して決まったんだ。県内外から67件の応募があり、親しみやすさや資料館が「ダム情報発信基地」であることから、前橋市の中村菜摘さん(7)の案が選ばれたんだよ。これからも「だむきち」をよろしくね！

## DAM 今年2月まで、みなかみ町の相模ダムでじっさいに使われていた「ダムコン」を展示

今年2月まで、みなかみ町の相模ダムでじっさいに使われていた「ダムコン」を展示。「ダムコン」とは「ダムゲートコントロールシステム(ダム放流制御処理装置)」のこと。洪水のときにダムのゲートを操作して「洪水調節」をおこなう機械なんだ。



「ダムコン」でダム操作のふんいきが味わえるぞ！

「水が流れるダムの模型」のように動かすことはできないけれど、ダム操作の現場のふんいきを味わうことができるよ。左側の画面では、利根川ダム統合管理事務所が管理するダムのようすをリアルタイムで見られるんだ。

## DAM 新しくなったクイズコーナー 人気のアート体験もゆったり

パソコンの中のポトムと遊ぶクイズコーナー「ダム博士になろう」が新しくなった。正解すればボーナスゲーム！音と映像でダムや水のこと、そして、人気の「石ころアート」や「ぬりえ」は、もっとゆったりできるようにスペースが広がったんだ。



みんなで作ろう「石ころアート」



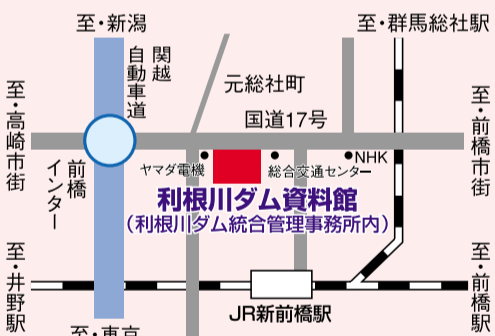
クイズをしたり、ゲームをしたり...みんな楽しそう

## 自由研究コーナー

表面張力の実験と光の全反射の実験ができます。夏休みの自由研究に利用してください。

## 利根川ダム資料館あない図

前橋市元総社町593-1  
開館時間 / 9:30 ~ 16:30 入館無料  
土・日・祝日も開館しています。



《問い合わせ》利根川ダム統合管理事務所 調査課 TEL. 027-251-2272  
(団体で見学する場合は予約が必要)

## 第4回「ぐんまの川の虫さがし」

川の虫をしらべて、水の「きれい度」チェック！ここの夏も、みんなで、ね！

参加してほしいのは、県内の小・中学生たち。かならず学校の先生に相談して、次の方法で調査をしてね！

- 1 学校の先生から、記録用紙をもらう。
- 2 先生やおとうさん・おかあさんなど、おとなの人と一緒に川へ調査に行く。
- 3 「記録用紙」に調査結果を書いて、先生にわたす(みんなの写真もいっしょにわたしてね)。

あとは、先生がまとめて、新聞社まで送ってくれるよ。

ぜひに子どもたちだけで調査に行かないこと。かならず先生や親といっしょにね。応募のしめきりは9月7日木当日消印有効結果は、10月に発行する第17号でみんなの写真といっしょに発表する予定だよ！

### 用意するもの

たもあみ、軍手、温度計、ピンセット、ルペットレ(四角い大きなおさら)、またはプラスチックの水そう、図かん、ノート、筆記具、カメラまたはスリットカメラと色えんぴつ

### とり方

- 1 川の浅いところで、持ち上げられるくらいの石を見つけて、2 その石の下流に、あみをおく(水の中に入れて、口を石のほうに向け)
- 3 石の表面を軍手をはめた手でこする
- 4 うちがえして、もう一度こする
- 5 こすると、石についていた虫たちがはがされ、水に流されて、あみの中へ入っていく

### 調べ方

- 1 あみをかわらへ引きあげて、あみの中の虫たちをピンセットでつまんで、トレー(または水そう)に入れる
- 2 どんな虫たちがいるか、ルペットで見、図かんなどで名前を調べてみよう
- 3 カメラで写真を撮ろう。または、色えんぴつなどでスケッチしてみよう
- 4 虫の種類、つかまえた場所と日にち、時間と気温・水温をメモしよう
- 5 水の色や、においなどもメモしておこう
- 6 かんさつがすんだら、虫たちをもとの川にかえしてあげよう



利根川ダム資料館でも「ぐんまの川の虫さがし」の虫の調べ方がわかります。問い合わせは、上毛新聞社広告局「ぐんまの川の虫さがし」係 TEL 027・254・9944へ